

2024年 2月 4日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌478番「救いをなしたもう」
～キリスト命／イエスあなたの名は～

十 戒

聖書朗読 マタイによる福音書27章45～54節

特別賛美 宮田四郎兄

メッセージ 「十字架をイエス様と共に担ぐ恵み」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌621番「汚れと争いは」

賛 美 「主イエスをほめよ」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～平和初めて知った～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ★本日も礼拝の恵みを感謝します！午後は聖書の学び会(ヘブル7章/洋子姉)。
- ☆今週の祈り会： ①早天祈禱会 明朝6時、 ②祈禱会：木曜午前10時半、
夜7時半(大和祈禱会映像)。 ③準備祈禱会：土曜夜8時。
- ★来週日曜礼拝では聖餐式が行われます(司会：白川達男兄/祈禱：小山美枝子姉)。

★一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [2/4-11]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	出エジプト記 11-13	14-16	17-20	21-22	23-25	26-28	29-30	31-33
チェック	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

「十字架をイエス様と共に担ぐ恵み」

～わたしたちの生きる目的～

「重い束縛を受けて、疲れはてている人たちよ。さあ、わたしのところに来なさい。あなたがたを休ませてあげましょう。わたしはやさしく、謙遜な者ですから、負いやすいわたしのくびきを、わたしといっしょに負って、わたしの教えを受けなさい。そうすれば、あなたがたのたましいは安らかにになります。わたしが与えるのは軽い荷だけだからです。」マタイ11章28～30節〔リビングバイブル〕

“私たちは一体何のために生きているのでしょうか？”そんなことも考える暇もなく生活しているかもしれません。高校生の時にこの悩みを初めて持ちました。自分の納得のいく答えを自分なりに考えて求めました。そして、最終的にその答えを見出したのは聖書の中でした。そして、その聖書の答えを信じて、自分の答えとして受け入れた時に、私の悩み苦しみはストップしました。もう何も悩むことはない。その答えはイエス様の中にあるのだから。その時から、私はイエス様の中に人生のすべての答えを見出し続けてきました。それは、今でも変わることはありません。ですから、どんなときにも行き詰まることはなくなりました。

私は引き続き人生の重荷を背負い続けていますが、いつも隣にはイエス様がいてくださいます。そのお方が、血を流し、しかし、喜びをもって十字架への道を歩まれたことを感じます。痛みと苦しみがそこにありましたが、この出来事を通して、全人類に希望の光、救いの世界が開かれることを確信しながら、何度も倒れられながらも、起き上がって、そのお苦しみを、その使命を担ぎ続けてくださいました。私自身は、ほんの少しの苦しみと思いますが、与えられた十字架を喜んで担ぎ続けて行かれることを本当に幸せに感じています。どんな十字架を担いでいるかということよりも、イエス様と共に担がせていただけていることの喜びがすべてなのです。

あなたも人生の重荷を感じているでしょうか？しかし、それ以上にイエス様への感謝、イエス様への愛を感じているでしょうか？それが、あなたをすべての苦しみから解放していきます。

私たちの強さはそこにあります。たとえどんな苦しみを受けなければいけなくなったとしても、主イエス様のご愛、主イエス様のご臨在を想う時に、私たちの魂・心は解放され、自由になります。ルカ10章で、マリヤがイエス様の足もとに座って、そのみ言葉に聴き入ったように、まず、主の御許にとどまって、その御声を聴くことです。もちろん、マルタのようにその役目を具体的に果たさなければいけない部分はありますが、まず、私たちの魂を主の御心によって満たしていただいた上で、自分の使命を果たすことでなければ、自己満足や自己実現でしかない私たちの人生となってしまいます。自分のためではなく、神様の栄光につながる人生として生かされていくことこそ、私たちクリスチャンの使命であることを決して忘れてはいけなと思います。

あなたの使命は何ですか？何のために生きていますか？ ⇒イエス様こそがわたしの人生の希望です！ あなたの喜びはどこですか？ ⇒イエス様こそがわたしの喜びです！！